

011098_左大腿骨近位端骨折観血的整復

ステップ名称	ステップ1		ステップ2		ステップ3		ステップ4		ステップ5		ステップ6		ステップ7	
	1日前	基準日		1日後		2日後～3日後		4日後～6日後		7日後～14日後		15日後～20日後		21日後
	術前		術中		術後									
到達目標	手術に対する心身の準備ができる		合併症なく退室できる		合併症なく経過する		創痛がコントロールできる		介助で車いすに移乗ができる		車いすでの生活が安全に送れる		退院に向けたリハビリが実施できる	
									創痛がコントロールできる					
処置	14時ごろ浣腸をします	手術前に弾性ストッキングを着用します	手術室で点滴やおしっこが管などが入ります	心電図モニターをつけます	心電図モニターをはずします	3日後おしっこの管を抜きます	4日後、6日後に傷の消毒をします	11日後、13日後に傷の消毒をします						急性期病棟から退院・転院または転棟します
	弾性ストッキングのサイズを測ります	手術着に着替えます				3日後おしっこの管を抜いた後に排尿の確認をします		13日後に抜糸をします						
	リハビリテーション科の診察があります	手術側にするしを付けます												
検査			手術中にレントゲンを撮ります		血液検査があります						7日後にレントゲンがあります			
										7日後、14日後血液検査があります				
体温・呼吸・循環	入院時に体温、脈拍などをはかります	手術室へ行く前に体温などをはかります		適宜体温、脈拍などをはかります	6時 10時 14時 19時ごろに体温、脈拍などをはかります	適宜体温、脈拍などをはかります	10時ごろに体温、脈拍などをはかります	10時ごろに体温、脈拍などをはかります	10時ごろに体温、脈拍などをはかります	10時ごろに体温、脈拍などをはかります	10時ごろに体温、脈拍などをはかります	10時ごろに体温、脈拍などをはかります	10時ごろに体温、脈拍などをはかります	10時ごろに体温、脈拍などをはかります
	身長、体重をはかります													
注射				持続点滴中です 抗生薬の点滴を行いません	終了後点滴を抜きます	抗生薬の点滴を朝、夕行います								
						抗生薬の点滴を朝、夕行います								
投薬	持参薬があればお知らせください 入院後の内服薬の服用について説明があります	6時に少量の水で指示の持参薬を服用します			朝から鎮痛剤などを6日間服用します									
清潔・排泄	シャワー又は全身清拭、洗髪、手浴、足浴、爪切りをします	手術開始30分前に排尿を済ませます			身体を拭きます 陰部を洗います	陰部を洗います 3日後身体を拭きます	創部がフィルム剤になればシャワー浴ができます（適宜行います）	10日後、13日後にシャワー浴を適宜行います	17日後、20日後にシャワー浴を適宜行います	退院後、入浴できます				
	排便の確認をします													
食事	夕食後から絶食です お茶・お水は飲めます	朝から絶食です。 朝7時以降水分は取れません		帰宅6時間後指示で飲水ができます	朝から普通食です									退院後、制限はありません
活動・安静度	ベッド上で安静にします	手術後はベッドで行きます		ベッド上で安静にします	リハビリが始まります	3日後リハビリがあります	リハビリがあります	リハビリがあります	リハビリがあります	リハビリがあります	リハビリがあります	リハビリがあります	リハビリがあります	リハビリがあります
					介助にて車いすへ移乗できます									退院後、重労働やスポーツは医師の許可があるまでできません
教育・指導・説明・リハビリ	主治医から手術について説明があります		家族の方は手術待合室でお待ちください	家族の方に手術結果について説明があります										
	薬剤師から薬について説明があります													
	看護師から手術について説明があります													
	特別な栄養管理の必要性（有）													
書類	入院診療計画書を渡します													
	手術同意書 麻酔同意書 輸血同意書を看護師に提出してください													
手術														

※A4サイズに簡略化しております。